

真正議員団

代表質問 横山 純児

今回の国保過徴収問題は単純なミスが原因か？  
平成十三年にも国保連データ処理で同様のミスが発覚指摘されていた！

一 国保料の過徴収問題  
国保料の過徴収問題の原因は、平成十二年に開始した介護保険制度に伴うプログラム作成時の単なる事務的なミスであるとしていますが、平成十三年度に発生した通知書誤送送の際の原因と類似しており、この教訓が生かされていません。

不況からの脱却へ今こそ起爆剤となるべき予算・施策を！

一 当初予算のあり方  
厳しい経済不況の中、まちの空気は沈滞し、かつての活気は息をひそめてしまっており、中小企業の町である本市の暮らしは非常に苦しいものとなっています。生活保護費の増加をはじめ、保育所に入りたくても入れない待機児童や、地域と関わりさえ持てない独居老人の増加、未来の東大阪を担う子供達の深刻な学力低下など、取り組むべき課題が山積しています。

一 当初予算の規模は、国の施策である「子ども手当」増加分や「緊急雇用創出基金」や「ふるさと雇用再生特別基金」など国の財源による増額要素も除くと、本市独自の予算規模は極めて緊縮型といわざるを得ません。この当初予算は、国の政策さえ着実に実行していればよいとの考えしか見受けられず、閉塞感に満ちた状況を打ち破ろうとする気概・積極性は見てとれない、まさに「縮んでいる」という表現が当てはまるのでは

た本年度予算の規模は、国の施策である「子ども手当」増加分や「緊急雇用創出基金」や「ふるさと雇用再生特別基金」など国の財源による増額要素も除くと、本市独自の予算規模は極めて緊縮型といわざるを得ません。この当初予算は、国の政策さえ着実に実行していればよいとの考えしか見受けられず、閉塞感に満ちた状況を打ち破ろうとする気概・積極性は見てとれない、まさに「縮んでいる」という表現が当てはまるのでは

中に通知を行う」と発表がされていますが、国保料の納付通知書(請求書)を六月に発送されることを考えれば、せめて納付通知書到着前に返還手続きを取るべきです。また、平成十四年度から十八年度までの返還方針については、明言されていませんが、当然のことながら、取り過ぎた全額を全員に、遅くとも今年中には返還するべきです。

り抜けるためには、今こそ経済的な起爆剤となるべき予算措置、施策展開が求められています。

経過があります。しかし、この基準はあくまで「標準的な基準」であり、実際、指定管理者が指定されている各施設に当てはめて予算を計上したものではありませんでした。これは市民に対する行政の怠慢、責任感のなさと言わざるを得ず、今後の指定管理者制度のあり方が問われることとなり、引き続き我が会派はこの問題について議論していきます。

日本共産党

代表質問 内海 公仁  
個人質問 嶋倉久美子

国保料(介護分)の取りすぎ分は個人に必ず返還せよ  
信用保証料全額助成、工場家賃・リース料補助など中小企業支援の強化を！

一 中小企業への直接支援を  
信用保証料補助、返済条件変更後の資金需要に積極的に対応する金融支援が必要。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

一 国保料(介護分)取りすぎた保険料の返還を  
なると予測される。他自治体の実施状況を踏まえ、関係部局と協議していく。

自由民主党

代表質問 藤本 光裕

更なる行財政改革で市民サービスの向上をめざせ  
一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ

一 危機的財政状況下での市民サービスの向上  
我々自由民主党議員団は、これまで終始一貫人員費の総量抑制こそが行財政改革の根幹であると訴えてきた。また、我々が提言し

てきた様々な行財政改革を着実に遂行することで二十人以上の職員数削減に導いた。市長は就任後、人員費の総量抑制のみならず、施策的事業のゼロベースの見直しを行うなど新たな取り

組みを行い、現行の集中改革プランの四年間で百十五億六千万円もの効果を生み出したことは大きく評価している。しかしながら、本市財政状況は極めて硬直化した状況にあり、景気後退

による市民税等自主財源の大幅な落ち込みは避けられない危機的状況にある。

一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ  
一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ

一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ  
一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ



症状の重い人も受け入れている「四条の家」。充実、発展を求めます。(介護老人保健施設「四条の家」)

一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ  
一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ

一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ  
一 国民健康保険料(介護分)過徴分のすみやかな返還を求めよ